

私がこの検定を推薦する理由が3点あります。

- 1、職種と個人のレベルに応じた受験が可能
- 2、低コストで即戦力につながるノウハウが身につく
- 3、ベテラン講師陣の経験談を交えた講義が聴け、短期間で集中して学べる

「え～っ！私がロジスティクス部に異動ですか！？」2015年師走の某日に上司から人事異動の内示を受けた際の最初の一言です。入社以降20数年間営業一筋で仕事に邁進してきた私にとりましては、驚愕動転まさに晴天の霹靂でした。販売活動は少なからずノウハウは持ち合わせているものの、ロジスティクスについては全くもってずぶの素人。経験も知識も“0”であり、着任すると同時にタリフ、WMS、特積みなどロジスティクス業界では日常使われている用語の言葉の意味すらわからず、不安はずばりの中することとなりました。「50歳の手習い」ではないが頭の中が真っ白になった瞬間でした。

そこで物流の本を何冊も買いあさり勉強を始めたのですが、知らないことばかりで一向に理解できません。「少しでも早く、物流の基礎知識を身に付ける方法は無いか」と思い出会ったのがロジスティクス3級検定試験講座でした。

講座は全13回、3ヶ月で週1回13:00-17:00の4時間で、定められた時間に学ぶ事が出来たことは、日々の業務を抱えながら多忙な時間を費やしているビジネスパーソンにとっては、計画的に学習ができることが利点でもありました。

受講前は、講義も単純なテキストの説明に終始するかと思いきや、講師の方々の経験談を交えながらロジスティクス最新情報を聴講できたことは本当に有意義であり、開講時間が週半ばの午後で「ついウトウト！」する時間帯でありましたが、眠気も吹っ飛ぶ(笑)熱の入った講義で実に楽しい時間でもありました。

またテキスト学習とあわせて過去5年間(前期・後期)の試験問題を一問ずつ解きながら解説をいただけたこと。解らない単語も全体構造から教えていただけ、理解をさらに深めることにつながり、検定試験が終わった今日もこのテキストは業務の中で参考書がわりに重宝して活用しています。現在はロジスティクス検定2級にチャレンジ中で、東京オリンピックの開催年までには、ロジスティクス1級検定合格を目標としています。

\*\*JMFI 注) ページの都合により一部文章を割愛させていただいています。